

News Release

スマホ等及びその周辺機器の事故にご注意ください

NITE（ナイト）[独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：辰巳 敬、本所：東京都渋谷区西原] は、平成 28 年 4 月 28 日（木）に本所ナイトスクエアにおいて、記者説明会を開催します。

1. NITE（ナイト）に通知された製品事故情報^{※1}において、スマートフォン（スマホ）、スマホ以外の携帯電話機、タブレット型端末やそれらの周辺機器（充電用コネクタ、AC アダプター、モバイルバッテリーなど）の事故（以下「スマホ関連の事故」と呼びます）は、平成 22 年度～平成 26 年度までの 5 年間に合計 239 件^{※2}（重傷 5 件、軽傷 60 件、拡大被害^{※3} 101 件、製品破損等 73 件）ありました。スマホ関連の事故は、発熱・発煙・発火のいずれかを伴うものが多く、火災などの重大な事故が発生しているため、注意が必要です。

2. [主な事故事例]

- 充電用コネクタ一部に力を加えたため、コネクタが変形して内部で接触状態となり、スパークが生じ、コネクタ樹脂が焼損。
- 充電用コネクタに液体（汗や飲料水等）が付着していたため、コネクタ内部でショートして異常発熱し、スマートフォン及び周辺を焼損。
- ACアダプターの電源プラグとタップのすき間に金属等の異物（ネックレス、コイン等）が入り込んだため、電源プラグ刃間がショートし、スパークが生じて焦げた。
- 携帯電話を犬がかんだことにより電池パックが変形したため、内部の電極がショートして、異常発熱が生じ破裂して、火災に至った。

また、リコール対象製品による事故も発生しています。

3. 事故の防止策としては、「充電用コネクタにホコリや水分、金属等の異物が入らないようにする」、「充電用コネクタを無理に力を入れて挿入しない」、「スマホ等を落としたり、衝撃を加えない」などがあります。

スマホ等は誰もが日常的に使う機器ですが、使用者の誤使用や不注意で思わぬ事故が発生しています。平素から取り扱いに注意して事故を未然に防止することが重要なため、注意喚起を行うものです。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故（ヒヤリハット情報（被害なし）を含む）。

(※2) 平成 28 年 4 月 1 日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

(※3) 製品本体のみの被害にとどまらず、周囲の製品や建物にも被害をおよぼすこと。

(1) 記者説明会開催概要



日 時：平成 28 年 4 月 28 日（木） 10:00～（開場 9:00～）

会 場：ナイトスクエア

（東京都渋谷区西原 2-49-10 NITE 1 階）

参加を希望される方は、平成 28 年 4 月 27 日（水）18:00 までに、「お問い合わせ先担当者」へご連絡ください。会場準備のために必要ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

[電車でお越しの場合]

1. 京王新線「幡ヶ谷」駅から徒歩約 10 分
2. 小田急線・東京メトロ千代田線「代々木上原」駅から徒歩約 15 分

(2) ご説明する内容

平成 22 年度から平成 26 年度までの 5 年間に発生したスマホ等及びその周辺機器の事故 239 件について、発生状況や傾向、事故事例、事故を防止するためのポイント等を、再現実験映像を交えてご紹介いたします。

また、当日は事故の再現実験映像、静止画を収録した DVD を配布いたします。

(写真)携帯電話機の電池パック破裂の再現実験



(3) 当日入館時のご注意

NITE 本所（東京都渋谷区西原）では、入館管理システムとして、セキュリティゲートを導入しております。入退館の際は、受付にて発行する入館許可証が必要となりますので、お手数をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

入館時：受付で外来者用入館許可証をお渡ししますので、セキュリティゲートの読み取り部分にかざして入館してください。

退館時：入館許可証を受付に返却してください。

※ 庁舎内では、入館許可証を首からお掛けください

お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 嶋津 勝美
担当：池谷、穴井、田代

- 記者説明会前日（4月27日（水））及び当日（4月28日（木））
電話：03-3481-6566 FAX：03-3481-1870
- 記者説明会前々日まで及び5月2日（月）以降
電話：06-6612-2066 FAX：06-6612-1617